

飛騨市文化交流センター開館 10 周年記念事業

オペラ「天生」(全2幕)初演

AMO

Opera in 2 acts

脚本・台本・演出／荒井間佐登 作曲／伊藤康英
ソリスト、アンダースタディ募集要項

岐阜県飛騨市および飛騨市文化交流センター指定管理者 NPO 法人ひだ文化村では、飛騨市文化交流センター開館 10 周年記念事業として、飛騨市河合町と世界遺産白川郷を結ぶ「天生峠(あもうとうげ)」を舞台にしたオリジナルオペラ「天生」を上演します。

この公演のソリスト、アンダースタディを広く募集します。

【概要】

公演日／2015 年 2 月 13 日(金)18:30～、15 日(日)15:00～ (予定)

会場／飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール

脚本・台本・演出／荒井間佐登

作曲(指揮)／伊藤康英

出演者／水口 聡、大村博美

管弦楽／AMO チェンバーオーケストラ

主催／飛騨市、特定非営利活動法人ひだ文化村

助成／(財)地域創造

【あらすじ】

ある日、彫り物師・鳥比古(とうひこ)は町に出かけ、見覚えのある女性・野花美(やがみ)と出会う。

その女性こそ、昨夜、鳥比古の夢枕に立った女性である。二人は惹かれ合う。

これを知った旅の僧が、ふた昔も前に天生(あもう)峠で遭遇した不思議な出来事を思い出す。

二人は、峠へと向かう。そこへ、常世のかつらとおひょうから一つの暗示が、二人が住まう村が危機に瀕しているというのだ。二人はその運命に立ち向かう決意をする。桂門の神々も二人を諭す。

旅の僧が出会った不思議な出来事とは。そして、かつらとおひょうが昔辿った運命とは。

野花美の生い立ちは…。

泉鏡花の「高野聖」にも登場する天生峠を舞台にした、悠久の愛と浪漫のオペラ。

【募集役柄等】

- ・「野花美（やがみ）」（ソプラノ）
- ・「鳥比古（とうひこ）」（テノールまたはハイバリトン）
- ・「かつら」のアンダースタディ（ソプラノ）
- ・「おひょう」のアンダースタディ（テノール）
- ・「野花美」のアンダースタディ（ソプラノ）
- ・「鳥比古」のアンダースタディ（テノールまたはハイバリトン）

※アンダースタディを担当した役柄は、桂門の神々や里村人のソロパートを担当することがあります。

【応募資格】

音楽大学卒業以上または同等の能力を有し、主催者の定める稽古に参加できる方。

【応募方法】

本要項の申込書に必要事項を記入し、平成26年7月18日(金)までに郵送または直接ご持参ください。締切日必着でお願いします。募集要項は、飛騨市文化交流センターホームページからもダウンロードできます。

【オーディション概要】

- ・期 日 平成26年7月26日(土)13:00～
- ・会 場 飛騨市文化交流センター（岐阜県飛騨市古川町若宮 2-1-63）
- ・審査員 伊藤康英（作曲家）、荒井間佐登（演出家）、主催者ほか
- ・課題曲 ①任意のオペラアリア（外国語1曲）
②任意の日本語によるオペラアリアまたは歌曲1曲
③伊藤康英歌曲1曲

※伊藤康英歌曲の楽譜が入手できない方は、申込後、作曲者の許諾を得た歌曲の楽譜を貸与します。

※伴奏は伊藤康英が担当する予定です。その際、事前の合わせを行わないことがあります。なお、伴奏者を同伴することも可能です。その際の交通費は応募者の負担となります。

- ・審査結果 応募者全員に審査結果を郵送します。
- ・その他 ①審査料は無料です。
②オーディションにかかる経費は、原則として受験者の負担となります。ただし、交通費については距離により上限10,000円まで支給します。
③応募者多数の場合は、書類による予備審査を実施する場合があります。
④当日の演奏の暗譜は自由です。

【公演・稽古】

- ・ヴォーカル・スコアは平成 26 年 9 月中旬に送付され、9 月末に試唱会およびプレス発表を行います。10 月から音楽稽古を、平成 27 年 1 月から立ち稽古を開始します。
- ・稽古・出演にかかる交通費・宿泊費、音楽歴を勘案した出演料をお支払いします。
- ・チケットノルマはありませんが、積極的なチケット販売にご協力願います。

【その他】

オーディション翌日の 7 月 27 日(日)にオペラをめぐるシンポジウムを開催します。シンポジウムに参加して歌っていただくことが可能な人は申込書の特記事項欄に記入してください。(宿泊は事務局で負担します。また若干の謝礼をお支払いします。)

オペラ「天生」に寄せて

オペラでなくては表現できないドラマ、美しく親しみやすいメロディ、観客の感動を得られるような極上のエンターテインメントを目指して目下準備中です。また、とかく一極集中型になりがちな日本の芸術を、山に囲まれた飛騨から発信することも意義深いと思っています。オペラ成功に向けて、皆さんのお力を貸してください。

なお、私のオペラについての考えなど、facebook や twitter などに時折書き込んでいます。興味がありましたらインターネットを探してみてください。(作曲家 伊藤康英)

「天生」の繰り返し営まれてきた自然、そこに伝わる伝説、それを取り巻く人々。木々が一斉に芽吹く春、鳥たちが囀る短い夏、山全体が彩られる秋、人を寄せ付けぬ厳しい冬。常世(とこよ)と現世(うつしよ)を見守る神々が宿るような桂門。飛騨を舞台にした完全オリジナル、地方から全国へ発信し、後世に残るような作品が、樹が育つがごとく、今、徐々に枝が伸び葉が繁りつつあります。この作品に、ぜひ皆さんで息を吹き込み、年輪を重ねながら、大きな樹に育て上げられるよう願っております。(主催者)

【応募先／お問合せ】

特定非営利活動法人ひだ文化村

〒509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮 2-1-63 (JR 飛騨古川駅徒歩 2 分)

TEL 0577-73-0180 / FAX 0577-73-0185 HP <http://www.kouryu-c.com>

事務局担当 澤 史朗 sawa@kouryu-c.com

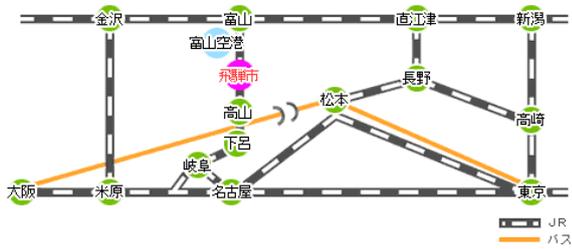
飛騨市文化交流センター



【飛騨市文化交流センターへのアクセス】

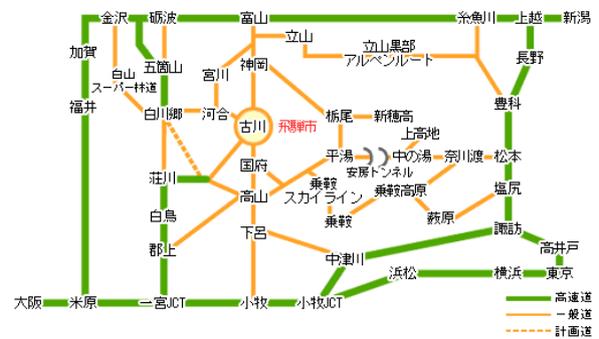


■公共交通機関を利用の場合



金沢	北陸本線・特急	富山	高山本線・特急	飛騨市
約40分		約1時間15分		
新潟	信越本線・特急	直江津	北陸本線・特急	富山
約2時間00分		約1時間10分		約1時間15分
名古屋	東海道本線・特急	岐阜	高山本線・特急	飛騨市
約25分		約2時間20分		
大阪	東海道新幹線	名古屋	東海道本線・特急	岐阜
約40分		約25分		約2時間20分
東京	東海道新幹線	名古屋	東海道本線・特急	岐阜
約1時間00分		約25分		約2時間20分

■マイカーを利用の場合



名古屋	東海北陸自動車道	飛騨市見I.C.	飛騨市の花街道	飛騨市
1時間50分		25分		
東京	中央道・長野道	松本I.C.	R158	飛騨市高山
4時間00分		1時間50分		25分
富山(富山空港・富山I.C.)	R41			飛騨市
				1時間30分

飛騨市文化交流センター開館10周年記念事業 オペラ「天生」
ソリスト、アンダースタディ オーディション申込書

平成26年 月 日記入

フリガナ					写真貼付 3か月以内に 撮影したもの
氏名	(姓)	(名)			
生年月日	19	年	月	日 (歳)	
住所	〒				
電話番号	携帯			固定	
メールアドレス	携帯			PC	
学歴 ※大学名、 学部、専攻 等を記入。	年		月		
	年		月		
	年		月		
現在の所属団体					
応募役名 ○を付ける	野花美		鳥比古		かつら (アンダー)
	おひょう (アンダー)		野花美 (アンダー)		鳥比古 (アンダー)
審査を受ける曲	① オペラアリア		作曲者 作品名		
	② 日本語のオペラアリアまたは歌曲		作曲者 作品名		調性
	③ 伊藤康英歌曲		作品名		調性

応募動機、オペラ「天生」への抱負などご自由にお書きください。

演奏歴（出演オペラ（役柄）、出演コンサートなど）・受賞歴

その他特記事項があればお書きください。

*記載いただいた個人情報は、当オーディションの実施、当公演の稽古などの運営に限り使用し、厳正に管理します。

飛騨市文化交流センター指定管理者NPO法人ひだ文化村 オペラ「天生」事務局